

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜市立柳津小学校		
実 施 期 間	平成25年11月2日(土)		
実 施 概 要	・教育公開【6年生】 (4時間目 地域の知識人から原三溪について学ぶ会) (5時間目 道徳の時間「無私の心ー原三溪」)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	30人	計 36人
	地域関係者	6人	
実 施 状 況	<ul style="list-style-type: none">・「みんなのために働く喜び」の主題の構想のもと、柳津が生み出した偉人「原三溪」の生き方を追求することを通して、「みんなの幸せを願って精一杯働く」という思いを深めていきたいと考えた。・まず6年生の明治の歴史学習と関わらせ、「マンガで見る日本まん真ん中おもしろ人物史シリーズ「原三溪」(岐阜県)を各自読み、原三溪について大まかに理解できるようにした。・また、校内に原三溪コーナーを設置し、日頃から原三溪にふれる機会がもてるように働きかけた。その後、11月2日(土)、本校の教育公開日の4時間目に、岐阜県認定生涯学習コーディネーター市川春雄さんを講師としてお招きして、原三溪の生き方について、いろいろなエピソードを交えながら教えていただく学習会を、6年生対象に実施し、保護者にも参観していただいた。・このようにして、原三溪について事前学習を行い、さらに講師の話も聞いた上で午後からの道徳の授業に臨み、原三溪の生き方について話し合った。道徳の時間の後段、終末で、「ぼくは今まで自分や家族、友だちなどの関係のある人のことは考えているけど、自分と全く関係ない人のことは考えたこともなかった」とこれまでの自分をみつめた子が、「三溪さんのように、自分のことよりたくさんの方のことを考え、真っ直ぐに生き、相手のことを大切にして優しく考えられる立派な人間になりたい」と、これからの自分について綴った。・こうした振り返りを、多くの児童が道徳ノートに書いており、原三溪の生き方を通して「みんなの幸せを願って精一杯働く」気持ちを深めることができたと思える。		
成果及び課題	<p>○道徳の時間の後段、終末で、「ぼくは今まで自分や家族、友だちなどの関係のある人のことは考えているけど、自分と全く関係ない人のことは考えたこともなかった」とこれまでの自分をみつめた子が、「三溪さんのように、自分のことよりたくさんの方のことを考え、真っ直ぐに生き、相手のことを大切にして優しく考えられる立派な人間になりたい」と、これからの自分についてみつめて書いた。こうした振り返りを、多くの児童が道徳ノートに書いており、原三溪の生き方を通して「みんなの幸せを願って精一杯働く」気持ちを深めることができたと思える。</p> <ul style="list-style-type: none">●「原三溪」についての学習は今年度が初めてであり、地域へ発信していく活動は位置付けていない。まず、校内における委員会活動をはじめ、全校のために働く場を通して、道徳的実践を行えるように価値づけ、方向付けていきたい。●来年度からも「原三溪」についての学習を継続して取り組んでいくために、社会科及び道徳の時間の年間カリキュラムに位置づけ、原三溪の社会貢献に至る生き方を育んだ郷土への愛着を深める学習を検討していきたい。		